



南風にのって

倉敷市立倉敷南小学校
学校だより 第2号
令和6年5月22日

初夏のさわやかな風が心地よい季節になりました。4月8日にスタートした令和6年度も、早いもので40日以上が過ぎようとしています。1年生も学校生活に慣れて、給食当番やそうじなどの活動にも張り切って取り組んでいます。



5月25日には体育発表会が予定されています。学校全体で取り組む大きな行事です。本番に向けて、学年や個人で目標をもって毎日の練習をがんばっている様子が見られます。目標に向かって粘り強く努力することやみんなで力を合わせてやり抜くことの大切さなど、学校行事を通して多くのことを学んでほしいと思っています。



5年生 海の学習

4月25日～26日

一泊二日で海の学習に行きました。5年生にとっては2回目の宿泊行事です。友達と同じ部屋で泊まったり、大きなお風呂に一緒に入ったり、食堂でご飯を食べたりする活動も宿泊行事の楽しみの一つです。

海の学習の醍醐味である「カッター研修」では、みんなの心と力を合わせるとすごいパワーが生まれ、大きな船を動かすことができるという貴重な体験をすることができました。一人一人がばらばらではうまく進みません。息がそろってはじめてカッターが進みます。大きな海に漕ぎ出してカッターがグッと進んだ時の達成感は何とも言えないものだったでしょう。子どもたちは海で多くのことを学び、たくましくなって帰ってきたと思います。これからの学校生活で学んだことを生かして活躍することでしょう。



大きなカッターをみんなで力を合わせて砂浜から海へ押し出します。



オールをこぐ時には仲間と息を合わせます。みんなの心がそろってオールもそろってグンと進みます。



布団の準備をするのも仲間と協力してすると早いです。

そろえると気持ちがいいね

<物をそろえて 心をそろえる>

きちんとそろった靴、ぞうきん、服。そろっているのを見ると、とても気持ちがいいです。当たり前のことのようですが、このようにきちんとそろえるのはなかなか難しいことです。「当たり前のことを当たり前にする」のは、実はとても素晴らしいことなのです。自分たちの生活する環境を気持ちよく整えることは、周りの人を思いやる心につながります。「後から使う人が使いやすいように」「見る人が気持ちいいように」という他者意識の表れだと思います。物をそろえることは、みんなの心をそろえて、安心して生活したり、力いっぱい学習したりするための土台となります。倉敷南小学校が気持ちのよい学校になるようにこれからもがんばってほしいです。



1年生を迎える会

5月2日

5月2日に1年生を迎える会がありました。1年生が入学してから全校児童が集まるのはこの会が初めてでした。倉敷南小学校にはたくさんのお兄さん・お姉さんたちがいることが分かって少し驚いたような様子でした。

各学年から楽しい出し物がありました。倉敷南小学校のことをクイズにしたり、リコーダーの演奏をしたりと、どの学年も工夫いっぱいの出し物で、体育館の中は笑顔がいっぱいになりました。

1年生を楽しませようと一生懸命に練習をして臨んだ2年生から6年生、中心となって会の計画・準備・進行をした運営委員会の皆さんのおかげで、とても温かい会になりました。



6年生と手をつないで1年生が入場しました。花のアーチをくぐる1年生の首にかかっているのは手作りのペンダントです。



1年生 学校探検



1年生が学校探検を行いました。学校の中にはどんな部屋があるのか、どんな物があるのか、何をする場所なのかなどを探検しながら学習していきます。

校長室にも1年生がやってきました。普段は座ることのないソファーに座った1年生は、「わあ、ふかふか!」と驚いていま

た。「どうしてソファーがあるのでしょうか?」という質問にも元気よく手を挙げて、「おうちの人と話をするから」「お客さんが来るから」と自分の考えをしっかりと言うことができていました。校長室の中にあるトロフィーや盾、本、歴代の校長先生の写真などを見つけている児童もいました。学校生活に慣れて友達もでき、学習も一生懸命にがんばっている1年生の姿を見てうれしくなりました。

地域みなさま いつもありがとうございます

倉敷南小学校では、地域のさまざまな方々が学校のために協力をしてくださっています。5月8日には青少年を育てる会の皆様やPTAの方などが校門であいさつ運動をしてくださいました。

この他にも、民生委員児童委員の皆様が6年生の社会科学習に来てくださったり、ボランティアの皆様が花壇の草取りにきてくださったりと、本当にたくさんの方が学校のためにいろいろな支援をしてくださっています。ありがとうございます。

たくさんの人々の支えで安心して学校生活を送ることができていることに気づき、感謝の気持ちを忘れない、そんな心優しい南っ子でいてほしいです。自分たちの育った地域に誇りをもち、地域を愛する子どもを育てていきたいと思っています。これからも学校へのご支援をよろしくお願いいたします。



校門で「おはようございます!」と元気なあいさつをして子どもたちを迎えてくださいました。